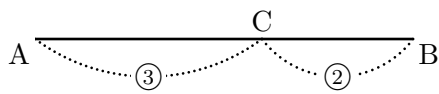


## ¥Bunten コマンド



```
¥begin{pszahyou*}[ul=10mm](0,5)(-1,1)
¥tenretu{A(0,0)sw;B(5,0)se}
¥Drawline{¥A¥B}
¥Bunten¥A¥B{3}{2}¥C...①
¥Put¥C[n]{C}
¥HenKo[*]<henkoH=3ex>¥A¥C{¥maru{3}}
¥HenKo[*]<henkoH=3ex>¥C¥B{¥maru{2}}
¥end{pszahyou*}
```

¥Bunten コマンドは詳しくは, emath Wiki で見ていただきたいのですが, ①で何をしているかということと線分 AB を 3 : 2 に分けた点を C としなさいと実行しているだけです。たったこれだけで, 任意の線分を好きな比に分けることができます。このコマンドは作例でも出てきますが, 結構使います。¥CandC, ¥LandL, ¥CandL, ¥Candk, ¥kandk のようなコマンドと, 組み合わせれば, 好きなように図が書けますよ。